

調査委員会における調査研究報告書

教科名（ 美 術 ）

No.1

調査研究の観点	所 見		
	発行者（ 開隆堂出版 ） 発行者番号（ 9 ）	発行者（ 光村図書出版 ） 発行者番号（ 38 ）	発行者（ 日本文教出版 ） 発行者番号（ 116 ）
1 内 容	①巻頭で生徒にとって、身近な作品を紹介している。 ②制作の手順、表現方法の紹介、美術用語の解説などが記載されている。 ③「発想・構想」「知識・技能」の表示で、活動のポイントやつける力が示されている。 ④個別の特徴 ・SDGsに関わる内容に、マークが付けられている。 ・他教科と関連する題材が取り上げられている。	①様々な題材が設定されている。 ②別冊の資料集で、基礎的・基本的な技法がまとめられている。 ③「みんなの工夫」で生徒の制作過程の様子や思考の流れが紹介されている。 ④個別の特徴 ・鑑賞の図版が折込ページとして大きく取り上げられている。 ・学習内容に応じて紙質を変化させる工夫をしている。	①発達段階に合わせた題材の設定がされている。 ②資料ページで、発想・構想の手だてや技法の紹介がされている。 ③「表現のヒント」「造形的な視点」が示されている。「生徒作品の作者のことば」という項目で、考え方や工夫点が掲載されている。 ④個別の特徴 ・美術に限らず多様なアーティスト、クリエイターの言葉を載せている。
2 構成・分量	①「デザインや工芸など」の4つの領域に分けて、美術の学習が紹介されている。 ②見開きの2ページ構成ではなく、4ページまたは6ページで構成されており、様々な作品が掲載されている。 ③作家の作品や生徒作品が掲載されている。作品の画像も大きく繊細な表現まで鑑賞できる。 ④「学びの資料」は、様々な知識や技能が紹介されており、工程も掲載されている。	①絵画・彫刻・デザインの題材が系統立てて、配列されている。 ②鑑賞と表現が一体的に学べる構成になっている。 ③作家や生徒作品などの参考作品が大きく掲載されている。また、工程なども掲載されている。 ④「資料」は別冊になっていて、素材の扱い方も掲載されている。	①絵画・彫刻・デザインの題材が系統立てて、配列されている。「造形的な視点」や「表現のヒント」が示されている。 ②鑑賞と表現が一体的に学べる構成になっている。また、各内容が見開き2ページで掲載される構成になっている。 ③作家や生徒作品、工程などの掲載がされている。 ④「学びを支える資料」発想・構想の手だてや技法の紹介が掲載されている。
3 表記・表現	①背表紙および表紙には、学年と教科名が記載されている。 ②説明文に使用されている書体の8割がUD体である。 ③表紙に作品の凹凸の加工が施されており、触って鑑賞できる工夫がされている。	①背表紙および表紙に、学年と教科名が記載されている。 ②説明文に使用されている書体の8割がUD体である。 ③表紙は、鑑賞に活用できる作品が使用されている。	①背表紙および表紙に、学年・発達段階に応じたタイトルが付けられている。 ②説明文に使用されている書体の9割がUD体である。 ③表紙と巻頭オリエンテーションのテーマが関連付いた構成になっている。
4 使用上の便宜	①A4 ワイドサイズである。折込の大型の図版を用いている。 ②第2・3 学年が一冊にまとまっている。 ③折込ページを含む全てのページで同一の紙質になっている。 ④裏表紙に監修者・著作者が表記されている。	①A4 ワイドサイズである。折込の大型の図版を用いている。表紙をめくると目次が確認できる。 ②第2・3 学年が一冊にまとまっている。 ③折込ページが紙の質感を変える工夫がされている。 ④裏表紙に監修者・著作者が表記されている。	①A4 ワイドサイズである。折込の大型の図版を用いている。表紙をめくると目次が確認できる。 ②第2・3 学年が上・下に分かれている。 ③折込ページを含む全てのページで同一の紙質になっている。 ④裏表紙に監修者・著作者が表記されていない。表紙の絵画の続きが描かれており、見開いたときにしっかりと大きく作品が観賞できる。